



学校法人静岡理科大学 静岡県 XR(クロスリアリティ) 寄附講座 2025年度 第2回公開講座

# XRでつくる地域と人材の未来 ～社会実装から教育・クリエイター育成まで～

XRは「社会でどのように使われているのか」、「どのように学び、将来の仕事や進路につながっていくのか」。  
静岡県XR寄附講座が目指すデジタル人材の育成とは。最先端の技術を使った学習機会の創出、コミュニティ「CITY」での  
学生と企業・地域の交流が、社会実装と教育を一本のストーリーで結びます。



スピーカー/進行

MetaverseJapan 代表理事  
一般社団法人未来デザイン理事・事務局長  
長田 新子 氏



スピーカー

MetaverseJapan 共同代表理事  
Xinobi AI 共同CEO  
馬淵 邦美 氏



スピーカー

株式会社 STYLY 取締役 COO  
専業構想大学院 入学教授  
渡邊 信彦 氏



スピーカー

静岡県デジタル戦略課 参事  
静岡人学 客員教授  
杉本 直也 氏



スピーカー

トランスコスモス 御  
メタバース推進部長  
光田 羽 氏



スピーカー

エデュケーション・デザイン ㈱  
代表取締役  
脇田 真太郎 氏

3/2 (月) 13:30~16:30  
(受付 13:00~)

参加  
無料

企業・大学研究室による  
デモ展示・体験会あり!

イントロダクション  
13:35~13:55

MVJは  
なぜ生まれたのか

第1部  
14:00~14:50

ARは地域課題に  
どう使われているのか

第2部  
15:30~16:20

Robloxから広がる学びと  
クリエイターの可能性

対象

XR技術を利用している方、興味のある方でしたら、  
どなたでも構いません。一般・学生は問いません。

定員

120名様  
(先着順)

会場

静岡理科大学グループ  
静岡駅前キャンパス 4Fホール  
(静岡市葵区御幸町20番地 M20ビル)

13:35~13:55

イントロダクション

MVJ(一般社団法人Metaverse Japan)はなぜ生まれたのか

スピーカー 長田 新子 / 馬淵 邦美

14:00 ~ 14:50

第1部 トークセッション

ARは地域課題にどう使われているのか

スピーカー 渡邊 信彦 / 杉本 直也 / 馬淵 邦美

AR(拡張現実)を中心に、防災・都市・スポーツ分野の社会実装事例を紹介。「AIR RACE X」での都市活用や防災プロジェクトを通じ、地域・学生・行政が一体で取り組む「地域共創型プロセス」の学びに焦点を当てる。ARを単なる視覚技術ではなく、地域課題を共有し共に考えるための「共通言語」と定義し、その具体的な活用手法を解説する。

15:00~15:30 休憩 ※ホール横のホワイエではデモ体験会を実施 (STYLY 様、株式会社インディネットワーク、情報学部芦澤研究室)

15:30 ~ 16:20

第2部 トークセッション

Robloxから広がる学びとクリエイターの可能性

スピーカー 光田 刃 / 脇田 真太郎

Robloxを起点に、XR時代の教育・人材育成・進路を深掘りする。単なるゲームではなく、プログラミングや空間設計、チーム制作を学ぶ「学習環境」としてRobloxを捉え直し、クリエイターとしての可能性や将来のキャリアへの繋がりを提示。「自分の学びがどんな未来に直結するか」を学生が具体的にイメージできる、実践的な教育・進路のあり方を紹介する。

イントロダクション 進行



長田 新子

レッドブル・ジャパンにて10年半CMOを務め、ブランドと市場を確立。2018年より一般社団法人渋谷未来デザイン理事・事務局長として都市デザインを推進。現在は一般社団法人Metaverse Japan代表理事、NEW KIDS 代表のほか、日本ダンススポーツ連盟、一般社団法人マナーキャリア協会の理事を兼任。著書に「アスリート × ブランド」がある。行政・スポーツ・XRを横断し、バーチャル渋谷、Fortnite/Roblox 体験、AIR RACE X など都市体験プロジェクトを牽引。

イントロダクション 第1部



馬淵 邦美

米国での起業・バイアウト後、米メガエージェンシー・グループ日本代表としてCEOを歴任。デジタルマーケティング領域で20年以上のトップマネジメントを経験し、米ソーシャルプラットフォームをを経て現職。現在はグローバルコンサルティングファーム執行役員、一般社団法人Metaverse Japan 共同代表理事を兼任。著書に「データ・サイエンティストに学ぶ「分析力」」、「ブロックチェーンの衝撃」、「東大生も学ぶ「AI経営」の教科書」、「Web3 新世紀 デジタル経済圏の新たなフロンティア」がある。経営と先端技術の専門家。

第1部



渡邊 信彦

群馬大学卒業後、電通国際情報サービス(ISID)入社。金融機関のデジタル戦略に従事し、執行役員やオープンイノベーション研究所長を歴任。2014年に株式会社STYLYの設立に参画し、現在は取締役COOとしてXR(拡張現実)プラットフォームの開発と運営に携わる。専攻群馬大学大学院教授としてデジタル駆動の新ビジネス開発を教えるほか、地域創生プロジェクトにも参画するなど多角的に活動し、地域の発展に寄与している。

第1部



杉本 直也

1994年静岡県入庁(土木技術職)。施工管理を経て「静岡県GIS」や「Shizuoka Point Cloud DB」等の構築、i-Constructionやスマートシティ関連業務に従事。現在はデジタルツインや次世代エアメビリティ業務を担当。2020年「VIRTUAL SHIZUOKA」でグッドデザイン賞受賞。静岡県企画部デジタル戦略課参事 静岡大学客員教授、慶應義塾大学大学院研究員、Code for Kakegawa メンバー、内閣官房、総務省、国土地理院等の各種委員や地域情報化アドバイザーを歴任。現任。

第2部



光田 刃

トランスコスモス様にてコンタクトセンター事業のサービス設計・運営、企画、営業を経験後、責任者としてマーケティング部門を立ち上げ。2023年2月より、メタバース推進部を新設。2024年より「Roblox」や「Fortnite」を活用した若年層・グローバル市場向けのマーケティング施策を推進し、松井証券、渋谷未来デザイン、HIS、バンダイ(たまごっち)、アセヒ飲料など多様な企業との取り組みを展開。傍ら、子どもとRobloxの教育受講し、クリエイターにも転向できるような学習中。

第2部



脇田 真太郎

青山学院大学卒、英国国立リーズ大学留学後、外資系広告代理店WPPグループにてMicrosoft等のグローバル戦略を担当。2013年エデュケーション・デザイン 株式会社設立。IT教育を軸に、小中学生向けエンタメ型プログラミング教材「デジタネ」を開発。プログラミングスクール全国200教室、海外3教室、オンラインコース含め3万人が学習中。教育向けDXサービスを立ち上げ、2021年にGMOグループへ売却。現在は同社代表取締役、情報経営イノベーション専門職大学客員教授。

申込方法

右記QRの専用フォームからお申込みください。

申込締切 2026年2/26(木)まで

※定員(120名様)になり次第締切となります。\*ご不明な点まで下記お問い合わせ先メールアドレスまでご連絡ください。



会場

静岡理科大学グループ静岡駅前キャンパス 4Fホール

〒420-0857 静岡市葵区御幸町20番地 M20ビル

アクセス

- JR 静岡駅北口より ▶ 徒歩3分(地下道直結)
- 静岡鉄道新静岡けやき通り口より ▶ 徒歩4分

※駐輪場・駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

1F正面エントランスよりお入りください。(地下道からはP出口をご利用ください)



お問い合わせ

教育のチカラで静岡を元気に！法人グループの教育資源を活かし、地域とともに「学び」と「交流」の場を育んでいます。



学校法人 静岡理科大学グループ SIST コラボスクエア [地域協働センター]

〒420-0857 静岡市葵区御幸町20番地 M20ビル 13F

tel 054-204-2499

mail houjin-collabo@sist.ac.jp

HP https://sist-net.ac.jp/sist-collab-square/